

◆施設概要

【名称・(愛称)】北杜市営子育て支援住宅 大泉団地(はっぴいタウン大泉)	【施工業者】
【住所】北杜市大泉町谷戸3025番地	・建設主体工事 三井建設工業・鈴建 子育て支援住宅大泉団地建築主体工事共同企業体
【構造・階数】鉄筋コンクリート造・3階建て(EV付)	・電気設備工事 タキデン・白州電気サービス 子育て支援住宅大泉団地電気設備工事特定建設工事共同企業体
【敷地面積・延床面積】5,287.28㎡・1,530.85㎡	・機械設備工事 大栄設備株式会社
【設計業者】(株)天野建築設計事務所	・造成工事 特殊興業株式会社
	・外構工事 特殊興業株式会社
【事業費】	
用地測量業務委託費 2,020,680円	建築主体工事費 402,840,000円
設計業務委託費 9,622,800円	電気設備工事費 48,870,000円
監理業務委託費 6,257,520円	機械設備工事費 50,571,000円
造成工事費 29,018,520円	外構工事費 73,440,000円
	計 622,640,520円

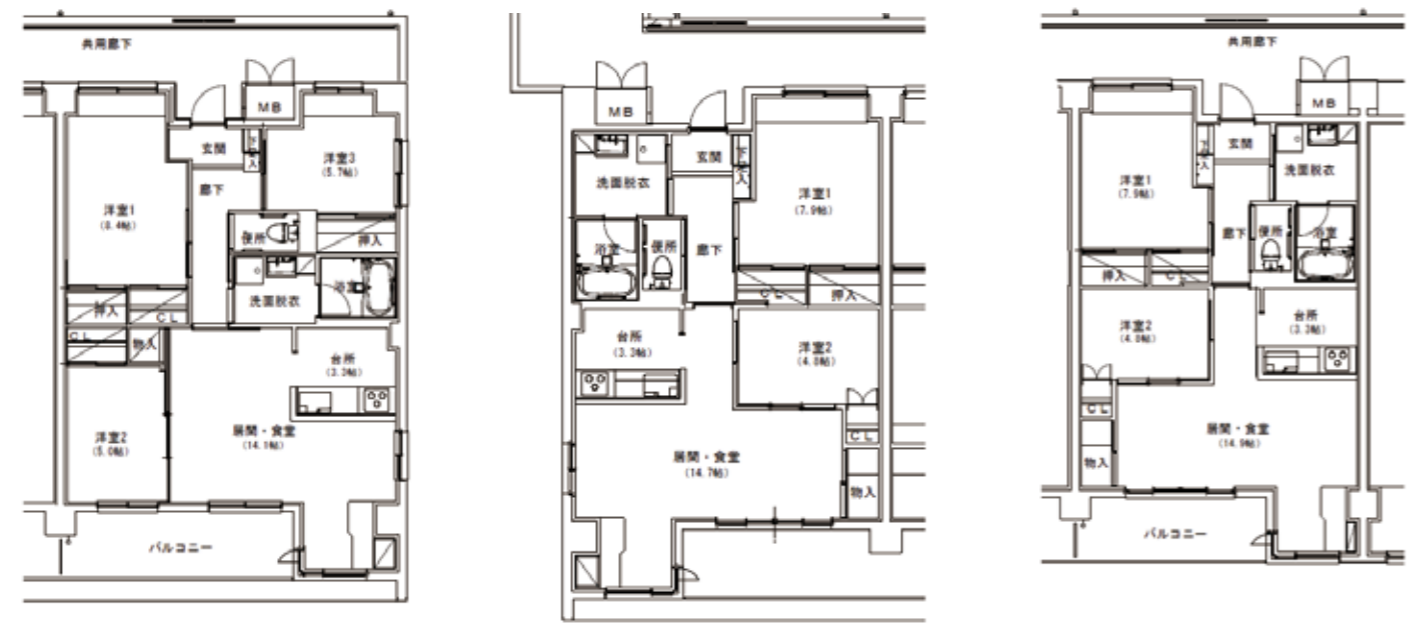


平成28年11月

Aタイプ
3LDK角部屋(3戸)
(84.8㎡)

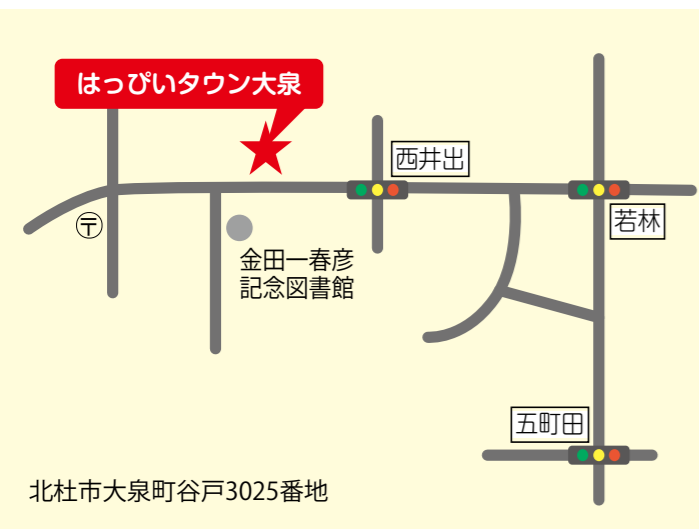
Bタイプ
2LDK角部屋(3戸)
(74.4㎡)

Cタイプ
2LDK中部屋(12戸)
(71.1㎡)



祝竣工

北杜市営子育て支援住宅大泉団地
はっぴいタウン大泉



ミキハウス子育て総研株式会社
「子育てにやさしい住まいと環境」とは・・・

「住まい」そのものと「周辺環境」について、子どもたちや子育て家族が、快適かつ安全・安心な暮らしを送れるように、住宅・マーケティングの専門家と先輩ママの生の声をもとに、体系化して評価基準を定めたものです。





あいさつ

人口減少、少子高齢化の進行は、全国的な傾向と同様に本市においても顕著に表れており、人口減少を抑制し、地域活力を維持することが喫緊の課題となっています。

そのためには、子育て世代の転出抑制、転入促進を図っていく必要があります。

市では子育て世代に優しく暮らしやすい住環境を提供するために「子育て支援住宅」を整備することといたしました。

整備に当たっては、子育て世帯からのアンケートや、ミキハウス子育て総研㈱が行っている「子育てにやさしい住まいと環境」認定制度を市営住宅としては初めて導入するなど客観的な視点を取り入れ、実際の暮らしやすさを十分に配慮した仕様・設備等となるようにしています。

平成 27 年度に竣工した須玉団地は、入居されている方々に好評をいただいております。今回の大泉団地に続き武川地区にも「子育て支援住宅」を整備いたします。

住宅の提供と併せて様々な子育て支援サービス等を実施することにより、将来に渡っての定住に結びつくようにしてまいります。

この住宅をシンボルとし、北杜市総合戦略に基づく様々な施策を展開することにより市民の皆様にとっては「住み続けたいまち」に、市外に在住している方にとっては「住んでみたいまち」と感じていただけるよう、活力あるまちづくりに取り組んでまいります。

北杜市長 白倉 政 司



Aタイプ
室内



キッチン



プレイ
ルーム



洗面
脱衣



Bタイプ
室内



学習
ルーム

リビングを見渡すことができる対面式のキッチン、広めの洗面バス、収納やRコーナーなどママ目線に立ったこだわりが細部にわたっています。また、共有スペースとして2階には雨の日でも安心して乳幼児が遊ぶことができるプレイルーム、3階には学習室を設けました。

